

一般部参考手本 十月

〈実用部〉

秋空高く爽やかな季節
近いうちにのんびりと
鎌倉散策に出かけませんか
ご都合をお知らせ下さい
氏名

〈鑑賞部〉

ちばやぶる
神代もみず 龍田川
つれもた せきとは
らん 龍田川

〈臨書部〉 雁行順数序

庶千劫而不古若
隠若顯運百福而
長今妙道疑玄

（臨書部）庶千劫而不古若隱若顯運百福而長今妙道疑玄

学生部参考手本

十月



〈小五〉

真ッ赤な夕焼け
空が赤くそまってる
鏡のような湖面も
夕焼けをうつし出す
小五名前

〈小二〉

赤いもみじは
夕日のいろ
とてもきれいだね
小二名まえ

〈中学〉 〈入門〉

月の砂漠をはるばると
旅の駝駝がゆきました
金と銀との鞍置いて
ころ並んでゆくよした
中学 年 名 前

〈小四〉

今は山中 今はま
今は鉄橋わたるそと
やみを通って
ひろの原
小四名前

〈小一〉

いちについて
ヨイドン
やったノーばんだ
小一名まえ

〈小六〉

田んぼのいねは黄金色
かり入れまで、あと少し
かかしはいつも見張り番
すずめは周りで遊んでる
小六名前

〈小三〉

いねのほがみのった
頭を下げて
黄色のなみをうつ
小三名前

〈幼児〉

うんとうかい
ようなまえ

